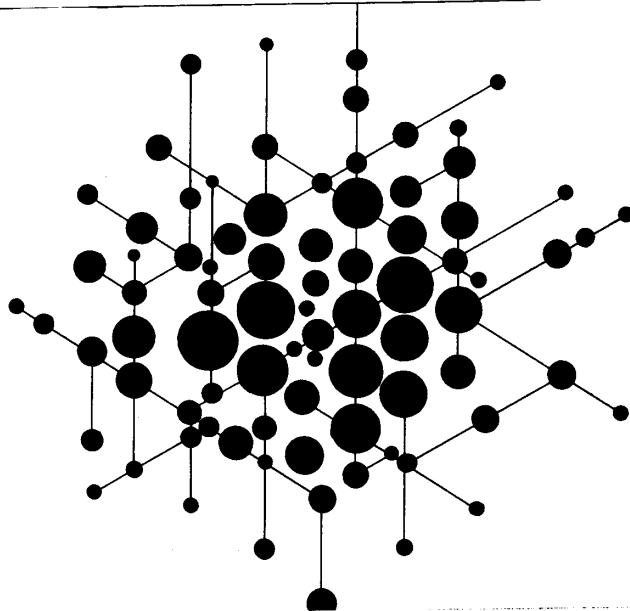




YAMAHA COMBO ORGAN YC-20

Playing Guide

ヤマハコンボオルガンの手引



も く じ

ヤマハコンポオルガン Y C -20の特徴…	2
各部の名称……………	3
ご使用法と効果……………	5
セッティングについて……………	8
ヤマハの保証とサービスシステム……………	10
Y C -20の仕様……………	11

ヤマハコンボオルガン

ヤマハコンボオルガンはヤマハエレクトーンの経験をもとにI・C(集積回路)の使用等最新エレクトロニクス技術を導入し、開発いたしましたものです。

音色の系別をCH・IとCH・IIに分けたこと、種々の新しい効果を内蔵していること等により新しい音、新しい音楽を生む無限の可能性を秘めております。

又デザイン的にもポータビリティと演奏性を重視したニュータイプのコンボオルガンです。ヤマハコンボオルガンと電気ギター・ドラム或はフルート・サクソフォン……等とのからみ合いはきっとすばらしいアンサンブルを生み出します。

ヤマハコンボオルガンで思い切りニューサウンドを表現して下さい。

ヤマハコンボオルガン YC-20の特徴

1：タッチビブラート

タッチビブラートの操作とフィンガーテクニックにより生きたビブラートがかかり曲想豊かでデリケートな演奏ができます。

2：音色変化方式

CH・I, CH・II バランス、ブライートの選択操作により音色を広範囲にワンタッチで変化させることができます。

3：パーカッシブ

音の立ち上がりが早く歯切れの良いパンチのある演奏ができます。

4：鍵盤

61鍵5オクターブの上にマニュアルバスレバーを入れると低音17鍵はベース鍵盤にもなります。

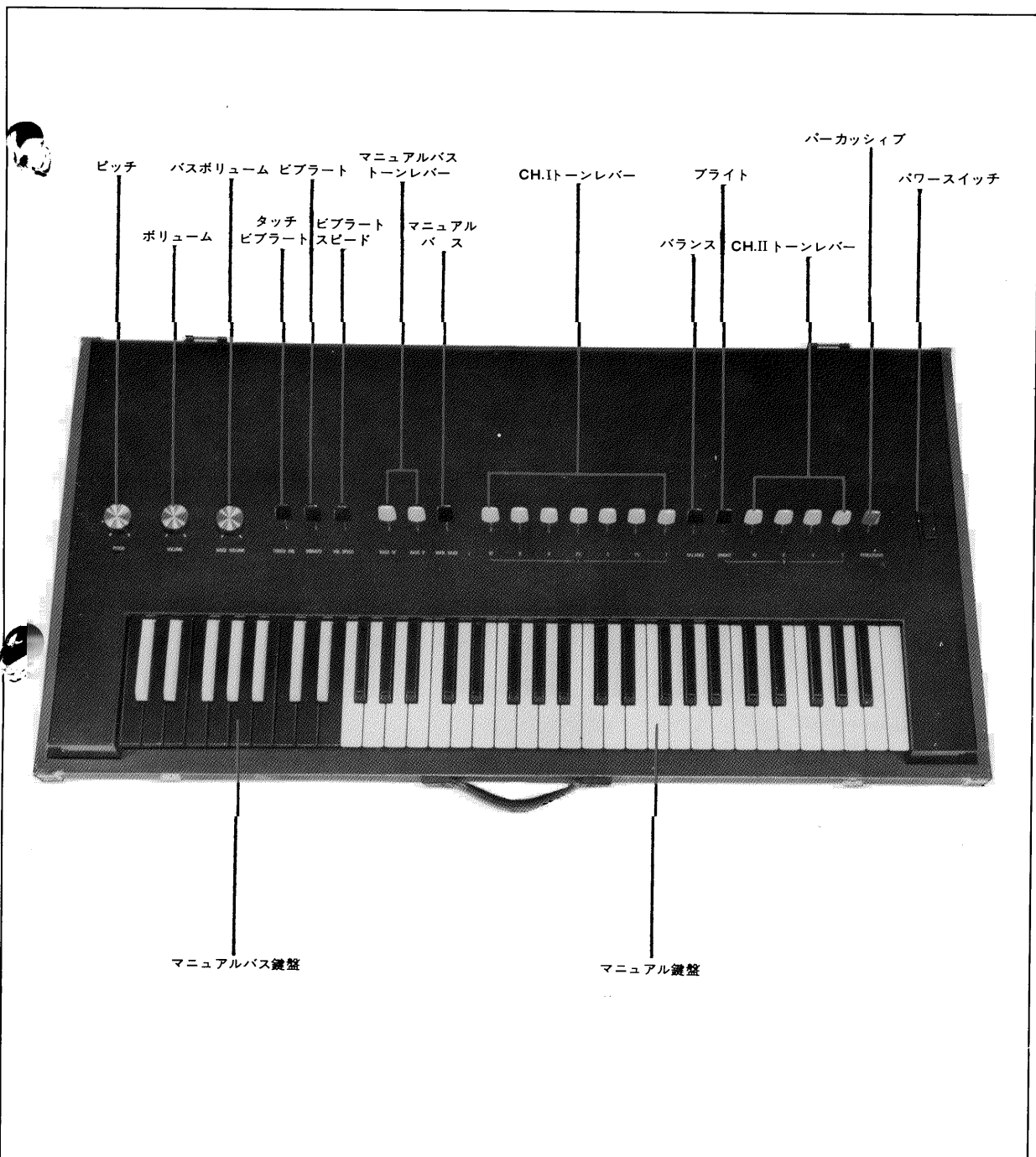
5：ピッチ

ワンタッチで他の楽器とのチューニングが出来ます。

6：I・Cの使用

Integrated Circuit (集積回路)等最新のエレクトロニクス技術を駆使しております。

各部の名称





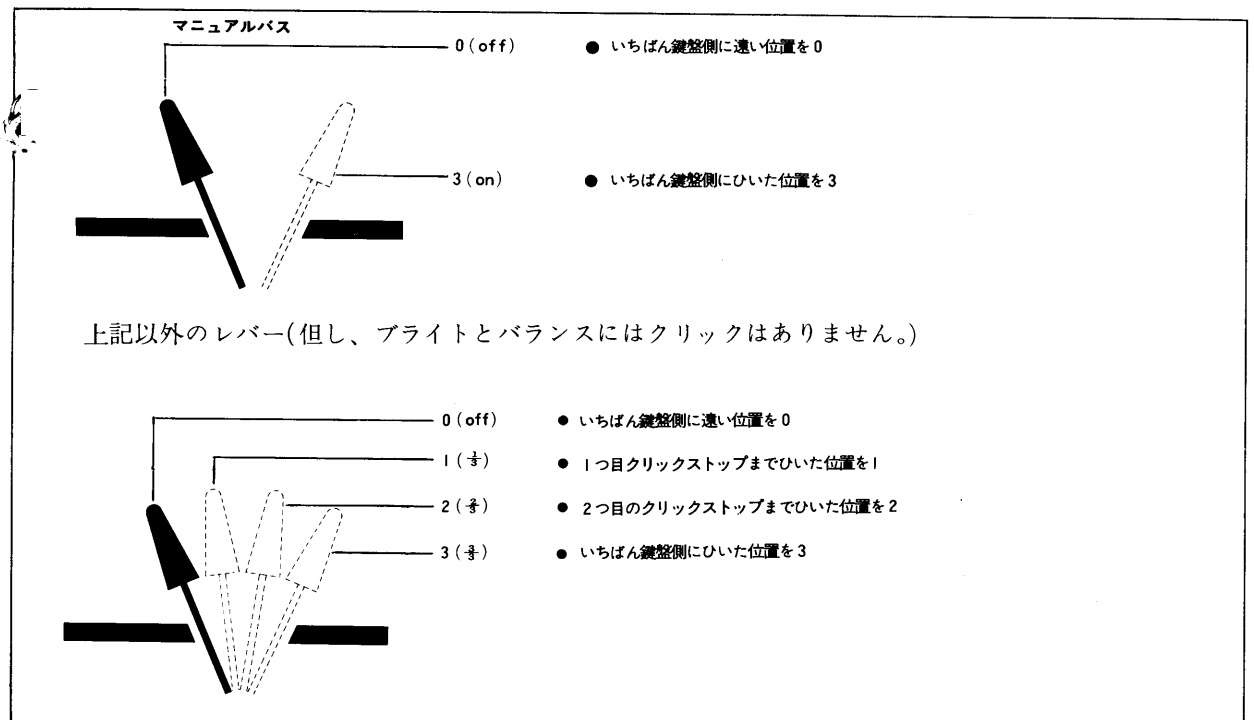
ご使用法と効果

鍵盤

マニュアル鍵盤 61鍵 C - c₄
 マニュアルバス鍵盤 17鍵 C₁ - E
 (マニュアルバスを入れる時のみ低音17鍵は
 マニュアルバス鍵盤となります。)

トーンレバー

コンボオルガンの音色をきめるレバーで音色の音量を連続可変に調整することができ同時に16'、8'、4'……を組み合わせることによりカブラー効果を得ることができます。トーンレバーを、指先で手前にひくに連れ、音量は連続的にふえて行きます。途中2ヶ所でちょっと手ごたえがありますがこれはわかり易いようにクリックストップになっているためです。(尚トーンレバーを入れませんか音は出ません。)




カプラー効果

カプラーとはカップルをつくるものつまり一つの音と別の音を組み合わせる働きをします。これによって一つの鍵盤を押しただけで幾つもの鍵を組み合わせで押した音がします。先ずトーンレバーのうち8'をいっぱいひき次に16'のレバーをいっぱいに入れてみます。16'のレバーを入れると音の高さが1オクターブ低くなります。つまりこれでもとの音に1オクターブ低い音が加わったこととなります。そしてこの音は8'だけで出した音とそのオクターブ下の音をいっしょに出した場合と同じ二重音です。

しかし重音でひいた場合と違うのはカプラーではレバーをどの程度下げるかによって自由に音の強さを加減できることです。従ってただの重量とは違い新しい音色が作り出せるというわけです。

- 16' ……オクターブ下の音が出ます。
- 8' ……実音(弾いた鍵と同じ高さ)が出ます。
- 4' ……オクターブ上の音がでます。
- 2 $\frac{3}{4}$ ' ……オクターブ5度上の音がでます。
- 2' ……2オクターブ上の音が出ます。
- 1 $\frac{3}{4}$ ' ……2オクターブ3度上の音がでます。
- 1' ……3オクターブ上の音がでます。


バランス

バランスはCH.IとCH.IIの混合比を変えるレバーです。「バランス」が“0”の位置(向 )のときはCH.Iのトーンレバーによってのみ音色変化ができ「バランス」が“3”の位置(手前側)のときはCH.IIのトーンレバーによってのみ音色を変化させることができます。

「バランス」が0~3の間的时候はCH.I、CH.IIの両方のレバーの操作により音色を変えることができます。

ブライト

CH.IIの音色はブライトで大巾に変えることができます。

ブライトが“0”の位置のときは、フルート系  “3”のときはストリングス系の音色になります。


マニュアルバス、マニュアルバストーンレバー、バスボリューム

マニュアルバスのレバーを入れますと低音部の白鍵、黒鍵が逆になっている17鍵はバス音に変わり音色はトーンレバー16'、8'の組合せによって変えることができます。

また音量はバスボリュームによって大きく(小さく)することができます。

パーカッシブ


パーカッシブは最初に押した鍵盤のみ発音

 その鍵盤を押したままではあとで押した鍵盤は発音しません。

発音させるためには最初に押した鍵盤をはなさなければなりません。パーカッシブは歯切れの良い音がし、スタカト演奏に適しております。

タッチビブラート・ビブラート・ビブラートスピード

タッチビブラートレバーを入れ鍵盤を左右に振動させることによりその動きに応じてビブラートがかかります。フィンガーテクニク

 ゆるやかな又こまやかなビブラートが自由、自在に表現できます。通常のビブラートはビ

ブラートレバーを入れることによりビブラートがかかります。スピードはスピードレバーにより約5.5Hz～8Hzまで可変できます。

ビブラートレバーを入れますとタッチビブラートは自動的にかからなくなります。

ピッチ

標準状態ではA = 440 Hz に調律してありますが、ピッチボリュームを動かすことによつてA = 439～445 Hz まで全体的に変化させる

ことができます。

ボリューム

全体の音量をこのボリュームつまみにより可変出来ます。

スペアーヒューズ

蓋に定格0.75Aの普通ヒューズが2本添付してあります。ご使用中電源のショック等で溶断することがありますので、パイロットランプが点灯しないとき、音が出ないときヒューズをお調べ下さい。溶断している場合にはヒューズをお取り換え下さい。

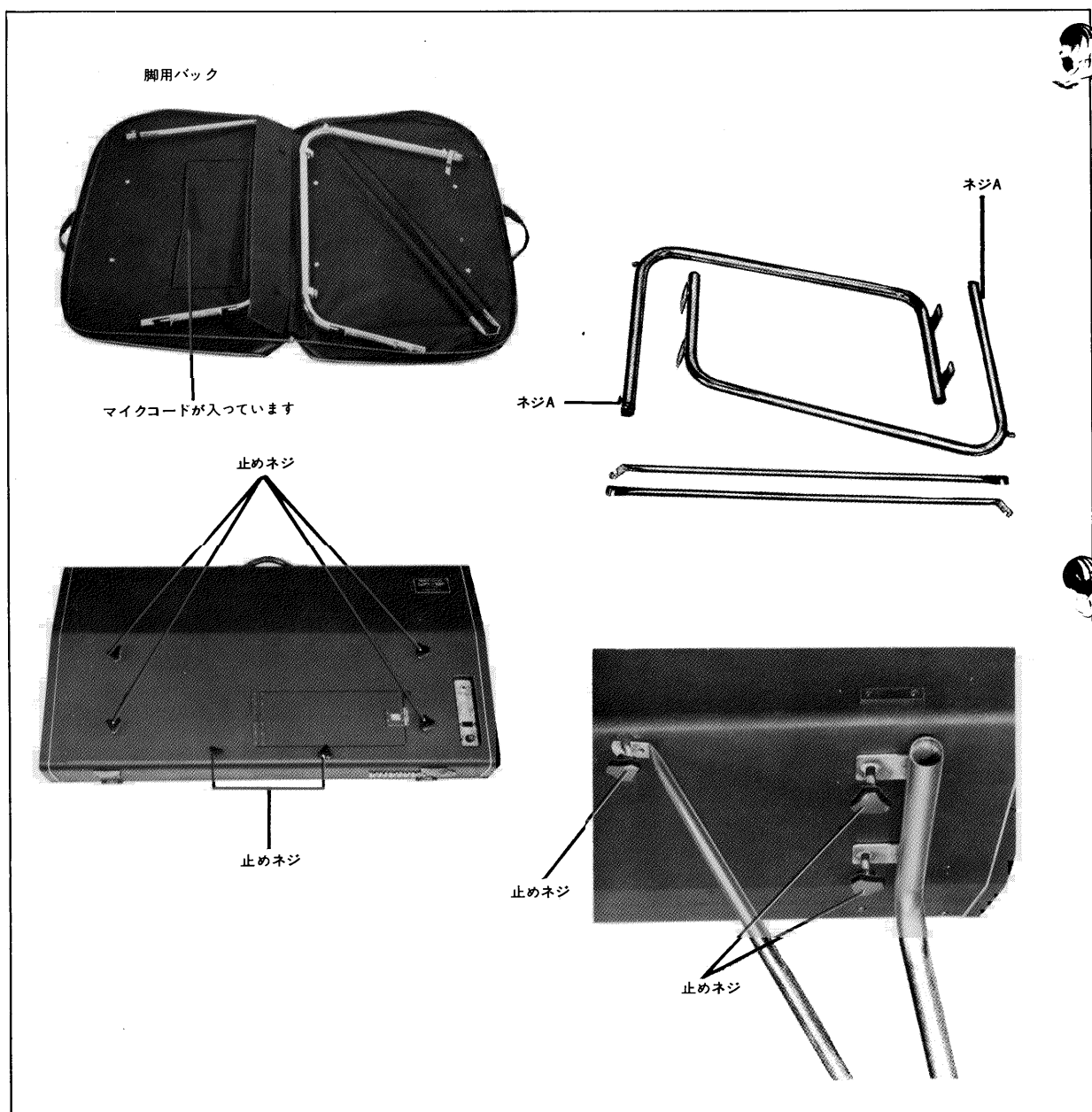
尚定格の異なるヒューズを御使用になりますと内部電気回路の破損等をひきおこしますので絶対にお使いにならないで下さい。

パワースイッチ

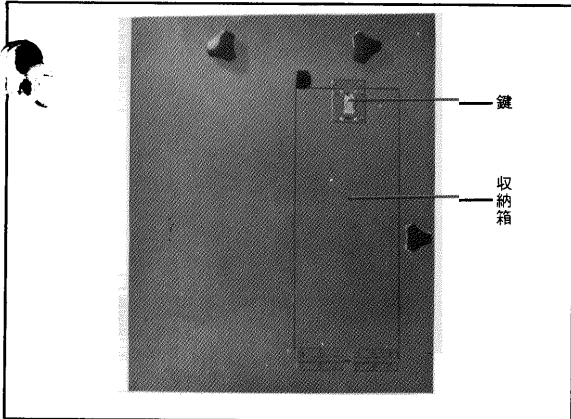
押すとONになりランプがつきます。

セッティングについて

1：バックから取り出した脚を図の様につけ止めネジをかたくしめつけます。



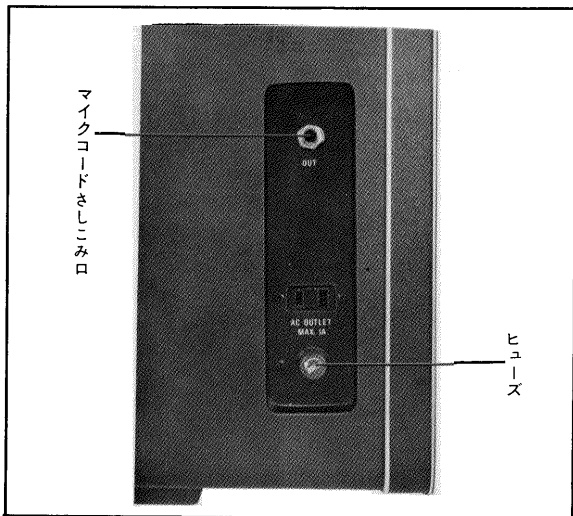
2: 収納箱の鍵をつまみ、蓋をあけますとエクスプレッションペダルと電源コードが取り出せます。



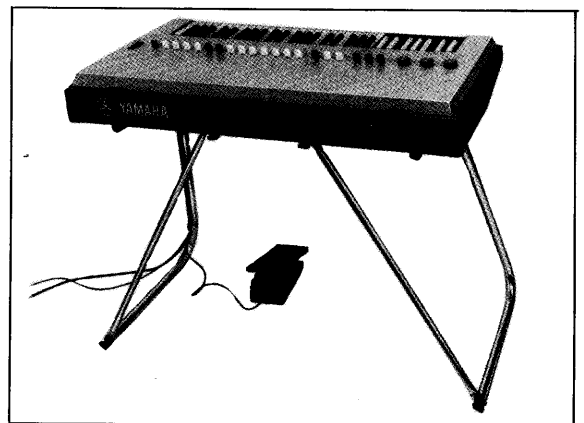
3: 立てた時のバランスはAのネジで調整して下さい。

4: 本体の蓋をとります。蓋は引っかけ蝶番ですから蓋を上方へもちあげ蓋をとって下さい。

5: マイクコードは脚の入っている袋の中に入りますので取り出しOUTとアンプをつないで下さい。



6: 電源コード、マイクコード等は脚についております。コード止めをご利用下さい。



セッティングは以上ですが、しまいこむ際にはこれと逆な手順で収納下さい。

尚その際にエクスプレッションペダルと電源コードを蓋にはさまない様にご注意下さい。

その他の注意事項

ヤマハコンボオルガンにはI・C(集積回路)を使用しておりますので万一不調の際、中のシート関係にはお手を触れない様御注意下さい。

手を触れますと人体の帯電気によってI・Cが破損致しますので、故障のときにはヤマハ特約店。直営店へご持参下さい。

ヤマハの保証とサービスシステム

保証

ヤマハコンボオルガン Y C-10、Y C-20、Y C-30の保証は保証書よりご購入より満一カ年といたします。

但し現金、ローン、月賦などによる区別は一切いたしません。また保証は日本国内にてのみ有効といたします。

保証書

コンボオルガンについているサービス袋の中に入っているエレクトーンご愛用者登録カードに所要事項をご記入の上ご郵送いただきますと、本社にて手続の上折り返し保証書をお送りいたします。

サービスの際保証書をお持ちでないとサービス料金を頂戴致しますので、楽器がお手許に届きましたら直ちにお送り下さるようお願い致します。

なお、保証書の発行に一ヶ月程度かかることがありますのでご了承ください。

アフターサービス

保証期間中に万一故障が発生した場合には、ヤマハ特約楽器店、直営店にご持参いただきますと技術者が調整修理いたします。

調整いたします際には必ず保証書をご提示ください。

ご提示なき場合、あるいは紛失された場合には保証期間中でもサービス料金を頂戴いたしますからご了承ください。



保証期間後のサービス

満一ケ年の保証期間が切れますとサービス料金を頂戴いたしますが、いつまでも責任をもってサービスいたします。

YC-20の仕様

鍵盤

61 鍵 C-c₄

(マニュアル鍵盤 44鍵、バス鍵盤 17鍵)

テンレバー

CV・I 16', 8', 4', 2 $\frac{2}{3}$ ', 2', 1 $\frac{3}{8}$ ', 1'

CH・II 16', 8', 4', 2',

マニュアルバス 16', 8'

効果

タッチビブラート、ビブラート、ビブラート
スピード、ブライツ (CH・II)、パーカッ
シイブ

その他

ピッチ、ボリュームコントロール、バスボリ
ュームコントロール、マニュアルバス、バラ
ンス、パワースイッチ、エクスプレッション、
エコー。

消費電力

100 V AC 50~60 Hz 15W

IC 24

トランジスタ 52

ダイオード 7

寸法

巾 1,017 mm

深さ 525 mm

重量 851 mm

重量

27 kg

外装仕上げ

主 体……………黒色ビニールレザー

コントロールパネル……………ポリエステルツヤ
出し

黒、赤、青、白の4色

(お断りなく一部仕様の変向をいたすことも
あります。)



YAMAHA